

ふくやま実験クエスト 課題内容

No./名称	No.1 /防草対策の効率化(公園や道路など地域での防草活動)
現状(背景)	<p>地域にある公園や道路脇や河川ののり面などの草刈りなどについて、地域住民の高齢化や担い手不足、町内会会員の減少などの要因により、地域で担うことが困難になってきている。</p> <p>地域から本市への対応要望は増加してきており、かつ、地域の環境美化や交通安全などのため必要な活動であるが、予算の制限があり、苦慮している。</p>
目標(目指す姿)	<p>地域に過度の負担をかけず、かつ、持続可能なコストで草刈りなどの美化活動が維持できている状態</p>
目標達成に向けたアクションにおいて主に懸念される項目等	<ul style="list-style-type: none"> ・事故防止等の安全性の確保 ・対象地域が多数に上るため、継続性の観点から、費用対効果に優れていること <p>※作業場所(平地・法面・道路脇など)については、一部だけのソリューションも申請可</p>

ふくやま実験クエスト 課題内容

No./名称	No.2/福山駅前周辺の環境美化(路上喫煙禁止地区での喫煙防止とごみ対策)
現状(背景)	福山駅前は路上喫煙禁止地区であり、パトロールを実施しているが、路上喫煙者が一定数存在する。また、吸い殻をポイ捨てる者もあり、毎月2~3,000本くらいの吸い殻が捨てられている。また、福山駅前広場の整備を進めており、駅前広場に人が多く訪れるようになっている。それに伴いポイ捨てごみの量も増えてきており、景観を損ねている。
目標(目指す姿)	路上喫煙者がいない状況 ポイ捨てされるゴミやタバコの吸い殻がない状況 福山駅周辺にゴミやタバコの吸い殻が放置されていない状況
目標達成に向けたアクションにおいて主に懸念される項目等	<ul style="list-style-type: none"> ・継続性の観点から、費用対効果に優れていること ・地域住民の負担にならないようにすること ※路上喫煙、タバコの吸い殻、ゴミのポイ捨ての一部だけのソリューションも申請可

ふくやま実験クエスト 課題内容

No./名称	No.3/郊外型団地などでの買い物環境整備
現状(背景)	<p>1990年代までに造成された郊外型団地などにおいて、次の要因により、日々の買い物が困難になってきている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民の高齢化 ・基本的に宅地であり、商業施設は少ない。 ・高台や傾斜地に造成されていることがある。 ・運転免許を自主返納したことなどにより、外出手段が限定された住民の増加 ・公共交通機関が少ない。(本市は基本的に車社会) <p>地域で買い物支援ボランティアの活用を模索しているが、人材の確保はかなり難しい。</p>
目標(目指す姿)	日々の買い物が困難な人が、気軽に買い物できる環境
目標達成に向けたアクションにおいて主に懸念される項目	<ul style="list-style-type: none"> ・主な利用者として高齢者が想定されるため、誰にでも使いやすいUIが必要 ・地域ぐるみでの取り組みの場合は、地域でのコンセンサスの形成が必要 ・個人の私生活を支える取組になるため、費用負担の在り方について関係者間(住民・行政・企業など)で合意が必要

ふくやま実験クエスト 課題内容

No./名称	No.4/障がいのある人の社会参加支援
現状(背景)	<p>障がいの特性や程度に応じて、社会参加の支援ができる環境が整っていないため(技術や機会など)、希望を叶えることが十分にできていない。</p> <p>外出することが困難であったり、円滑にコミュニケーションを取りにくいなど、社会との接点を持ちにくい状況であっても、働く・学ぶ・遊ぶことなど、積極的に社会参加できるための支援が必要。</p>
目標(目指す姿)	<p>障がい者の社会参加を後押しできる技術や機会が多くあり、障がいの特性に関わらず、様々なことにチャレンジできる環境</p>
目標達成に向けたアクションにおいて主に懸念される項目等	<p>障がい者の社会や地域との接点の創出(働く・学ぶ・遊ぶことを通じて)</p> <p>障がいの特性と程度に応じた、障壁の除去</p>